

再評価結果（令和２年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局 国道・技術課

担当課長名：奥村 康博

事業名	一般国道 19号 桜沢改良 <small>さくらざわ</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：長野県 塩尻市大字 贅川 <small>しおじり にえかわ</small> 至：長野県 塩尻市大字 宗賀 <small>しおじり そうが</small>			延長	2. 1 km
事業概要	一般国道 19号 桜沢改良は、長野県 塩尻市大字 贅川から同市大字 宗賀に至る延長 2. 1 km のバイパスであり、局所的な防災対策事業として現道の防災課題箇所を回避し、利用者の安全・安心な走行を目的に計画された道路である。 現道区間には、要対策箇所が 3 箇所あり、平成 26 年 2 月に雪崩による通行止めが発生、線形不良による交通事故の多発などの課題がある。				
H 19 年度事業化	—	H 21 年度用地着手	H 24 年度工事着手		
全体事業費	105 億円	事業進捗率 (平成31年3月末時点)	約 53%	供用済延長	0. 0 km
地域の防災面の課題	・当該区間には、防災上課題のある箇所として、道路災害に直接結びつく可能性の高い要対策箇所が 3 箇所、過去には雪崩や豪雨により土石流、冠水が発生するなど災害の発生しやすい地域である。 ・特に、要対策箇所（擁壁・落石）においては、空石積擁壁中央付近に、9 cm 程度のせり出し、石の抜け落ちや、新たな落石（平成 25 年 7 月）が発生しており、抜本的な対応が早急に必要である。 （中部防災技術専門委員会（平成 25 年 10 月 18 日））				
課題を踏まえた対策・事業内容	・事業内容は、現状の課題（防災上の課題、過去の災害、線形不良、災害・事故等による通行止め、生活環境）を解決する対策検討の視点として、要対策箇所や線形不良区間での事故懸念及び経済性などを総合的に検討しており、現在の計画案が技術的に適切な対策案であると判断出来る。 ・事業の対策内容のコストについて、土工区間、橋梁、トンネル等について、現時点での調査結果（地質調査等）及び類似事業対策から決定しており、適正コストが計上されているため妥当だと判断出来る。 （中部防災技術専門委員会（平成 25 年 10 月 18 日））				
事業の効果等	① 災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 （120 億円（残事業=120 億円）） ② 災害による被害の回避 ・日常生活への影響の回避等 ・通行止めによる迂回避の効果 ・観光への影響の回避 ・孤立集落の発生や復旧活動の遅れの回避			費用	(残事業)/(事業全体)
			30 / 113 億円	(事業費： 19/ 102 億円) (維持管理費： 11/ 11 億円)	
関係する地方公共団体等の意見	長野県知事の意見： 一般国道 19号は、本県及び国土の骨格となる重要な道路であり、「桜沢改良」は、地域における日常生活、広域交通の安全・円滑化、観光の活性化に必要な事業です。 ついては、事業を継続し、積極的な予算確保と早期完成に向けた事業の推進を強く要望します。 また、事業の実施にあたっては、一層のコスト縮減に努められるようお願いいたします。				

事業評価監視委員会の意見	
・「事業継続」することは「妥当」である。	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	
・平成26年2月、要対策箇所で雪崩が発生し、約27時間の全面通行止め規制を実施。	
事業の進捗状況、残事業の内容等	
・事業進捗率は約53%、用地進捗率100%。(平成31年3月末時点) ・今年度は塩尻市大字贅川～塩尻市大字宗賀(延長2.1km)のトンネル工等を実施。	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	
・塩尻市大字贅川～塩尻市大字宗賀(延長2.1km)は、早期開通に向けて、工事を推進していく。	
施設の構造や工法の変更等	
・今後、技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら事業を推進していく。	
対応方針	事業継続
対応方針決定の理由	事業の必要性は変化なく、防災面の効果が見込まれるため。
事業概要図	<p>事業概要図</p> <p>（起点）長野県塩尻市大字贅川 （終点）長野県塩尻市大字宗賀</p> <p>一般国道19号 桜沢改良 延長2.1km</p> <p>雪崩による通行止め (H26.2)</p> <p>至名古屋 至松本</p> <p>奈良井川 JR中央本線 (主) 樽川岡谷線</p> <p>凡例 開通済 未開通 桜沢改良 一般国道 主要地方道 一般国道(直轄) 擁壁 岩石崩壊 雪崩</p>

※1 事業の効果に記載している金額は完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値である。
※2 費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。